

当院では、下記の臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

【研究課題名】

消化器内科希少疾患多施設データベースの作成

【目的】

自己免疫性膵炎、重症急性膵炎、原発性硬化性胆管炎、原発性胆汁性胆管炎、非特異性多発小腸潰瘍症、潰瘍性大腸炎、クローン病、食道アカラシア、アレルギー性紫斑病などの希少疾患は本邦での発症率・有病率が非常に低いため、その病態や治療法において不明な点も多くあります。そのため、多施設の対象疾患患者さんの情報を集積・解析することで、より良い診断及び治療に繋げることを目的として行います。

【対象】

当院で自己免疫性膵炎、重症急性膵炎、原発性硬化性胆管炎、原発性胆汁性胆管炎、非特異性多発小腸潰瘍症、潰瘍性大腸炎、クローン病、食道アカラシア、アレルギー性紫斑病などの希少疾患と診断された患者さん

【方法】

診療記録より当院研究担当医師がオンライン上の電子データシステムに入力します。入力された情報は研究責任者が所属する慶應義塾大学医学部内科学（消化器）で管理・保管され解析を行い、学会発表や論文として公表されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は匿名化するため、氏名などの特定の個人を識別できるような情報が外部に漏れることはありませんが、生年月日については発症時の年齢などを算出するため、使用させていただきます。

【利用する試料・情報】

診療記録（性別、生年月日、診断名、発症年月、家族歴、合併症、薬物治療に関する情報、手術歴、検査結果、病理組織結果、画像所見 等）

【研究期間】

倫理委員会の承認が得られてから 2021 年 3 月 31 日まで

【研究組織】

研究責任者：慶應義塾大学医学部内科学（消化器） 正岡 建洋

【研究実施機関】

永寿総合病院 吉田 英雄、東京都済生会中央病院 中澤 敦
国立病院機構東京医療センター 浦岡 俊夫、東京歯科大学市川総合病院 岸川 浩
北里大学北里研究所病院 中野 雅、国立病院機構栃木医療センター 上原 慶太
川崎市立井田病院 伊藤 大輔、埼玉メディカルセンター 吉田 武史、済生会宇都宮病院 田原 利行、
国家公務員共済組合連合会立川病院 柏崎 一男、川崎市立川崎病院 玉井 博修、江戸川病院 寺田 総一郎
けいゆう病院 岡沢 啓、NHO 久里浜医療センター 水上 健、山王メディカルセンター 堀江 義則
日本鋼管病院 吉岡 政洋、国立病院機構埼玉病院 細田 泰雄、佐野厚生総合病院 岡村 幸重

*この研究は慶應義塾大学の関連病院で実施される共同研究です

【当院の研究責任者】

消化器内科 小松 弘一

【連絡先】

横浜市立市民病院 〒240-8555 横浜市保土ヶ谷区岡沢町 56
電話 045-331-1961（病院代表） 消化器内科 藤田 由里子

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。

また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。